

◆◆◆ 世界気象機関（WMO）第Ⅱ地区協会の新協会長選出される

国連の専門機関のひとつとして、世界の気象業務の推進・調整等に当たっている世界気象機関（WMO）は、傘下に 6 つの地区協会をおき、それぞれの地区の特性に沿った活動を進めています。日本をはじめとするアジアの国々の多くは、第Ⅱ地区協会に所属しています。今月 12 月 6 ～ 11 日にタシケント（ウズベキスタン）で行われた第 14 回地区協会の総会において、新たな地区協会長としてウズベキスタンの Victor Chub 氏（同国の WMO 常任代表、気象局長官）が選出されました（任期は、次回の地区協会総会開催時までの 4 年間、従前の地区協会長はバーレーンの I. Hassan 氏）。